



総合土木 (農業土木分野)

未来を
つむぐ。
Spin the future.

宮城県職員募集2023

農業土木とは

農業を営むための土木技術



生きるための技術
(食料を得る)

農業土木の仕事

- ・農業用水の確保
- ・農地を使いやすく整備
- ・担い手の確保・育成
- ・農村を住みやすく整備
- ・災害復旧etc...

= 農業農村整備事業 (NN事業)

土木職との違い

◆ 総合土木

※試験は共通、
配属先は別々

◆ 土木職

- 広く県民の生活に関わる社会資本を整備
- 土木部関係部署へ配属
- スケールメリットが大きく予算規模の大きい仕事

◆ 農業土木職

- 農地や農業・農村に関わる施設等を整備
- 農政部関係部署へ配属
- 農業者からの申請と同意に基づき事業を行う

自己紹介

- ◆ 出身：宮城県角田市
- ◆ H23.3 宮城大学卒業
- ◆ H23.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁12年目）

H23.4～	農村整備課 ほ場整備班 兼 東部地方振興事務所 農地整備第三班	
H23.7～	東部地方振興事務所 農地整備第三班	} 実施班 …農業農村整備事業における ハード整備を主に担当
H26.4～	北部地方振興事務所 水利施設保全班	
H29.4～	仙台地方振興事務所 農地整備第二班	
R2.4～	農村振興課 企画調整班 農業農村整備事業に係る各種企画・調整業務、広報広聴活動	

なぜ公務員？

- ◆ 農家や農業を支える仕事がしたかったので、大学の専攻や業務内容を検討した結果、宮城県総合土木職にたどりついた

なぜ宮城県庁？

- ◆ 自分の育った場所で、農家や農業に貢献することが理想だった
- ◆ 慣れ親しんだ地元、実家、住環境・通勤の便

農業土木職員の主な勤務地



- **県内はアクセス良好**
県を縦断する東北新幹線、東北自動車道、三陸自動車道で簡単アクセス
- **通勤に便利な仙台市、大崎市古川**
拠点にしている職員は多数

これまでに担当した業務の紹介

整備前



整備後

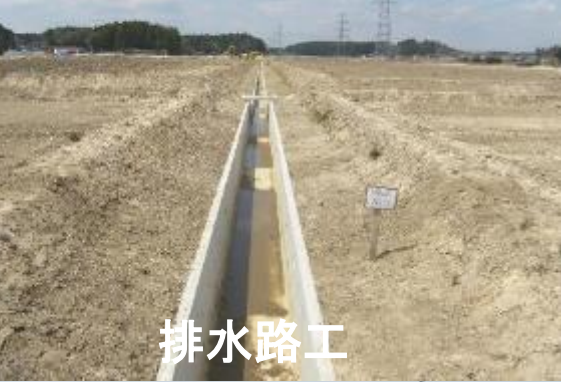
農業土木の代名詞

ほ場整備工事 監督員

農地の区画を整理・拡大

- ・大型機械導入で生産性UP
- ・まとまった農地を効率よく営農
- ・大規模経営も可能に

監督員は**工事の積算、進捗・品質管理、各種協議等を行う**
限られた予算で
より使いやすい農地を目指し
農家や関係機関と相談しながら
現場をカスタマイズ



排水路工



整地工



道路工



暗渠排水工



パイプライン工



ほ場整備各種工事
現場写真



集約された施設用地と畑地



キュウリの定植の様子

大区画化された農地(宮城県岩沼市)



排水機場整備(ポンプ回転体据付)状況



排水樋管鉄筋組立
現場写真

印象に残っている業務（広報広聴活動）

◆ 農業農村整備事業の役割や重要性をPR

ドローンで撮影した映像を使い PRムービーを制作・公開（YouTube）



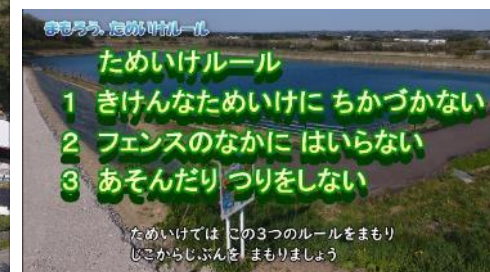
① 田んぼダム模型実験動画

- ◆ 田んぼダム普及・促進のため、その仕組みを模型実験で分かりやすく説明



② ため池事故防止注意喚起ムービー

- ◆ 転落事故防止のため、小学生以下の小児向けに注意喚起ムービーを制作（夏休み前に県内の小学校へ配布）



田んぼダムについて

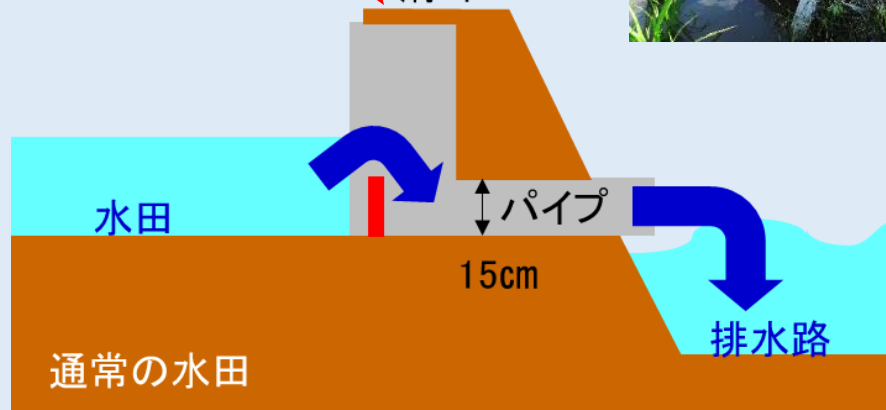
◆田んぼダムとは？

水田の持つ雨水貯留能力を最大限活用し洪水被害を軽減する取組

断面図



溝畔



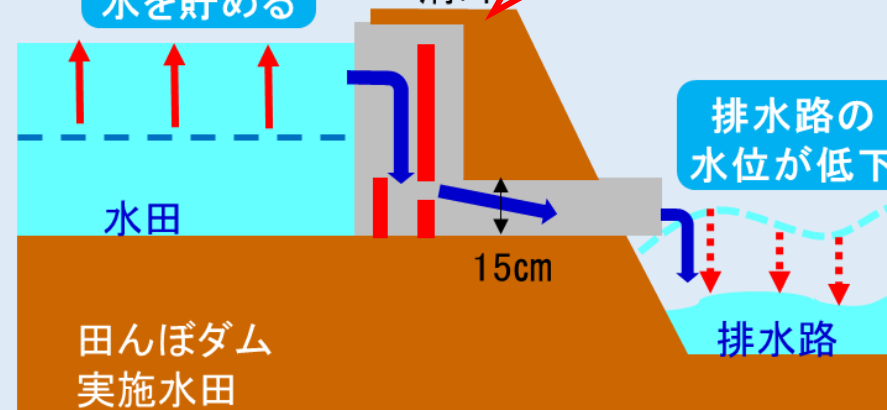
水田の排水がそのまま排水路へ流れ、排水路の水位が上昇します

実際の落水工の写真



水田に
水を貯める

溝畔



パイプよりも小さな穴の開いた板等の調整装置を取り付け、ゆっくりと排水を流すことで、排水路の急激な水位の上昇を防ぎます

田んぼダム出前講座

◆ 小・中学校での出前講座（田んぼダムの仕組み・役割の説明）



- ・田んぼダム普及・拡大に向け、小中学校で出前授業
- ・スライドや手作りの模型による実験で、仕組みや効果を説明

入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

◆ 設計・工事監督など、農業土木に特化した業務

◆ 入庁してみたら・・・

- ◆ 現場に出ることも多いが、事務的な業務もたくさんある
- ◆ 事業の計画、会議の調整、説明会・ワークショップ・イベントの開催、広報活動、マスコミ対応、出前授業etc・・・多岐にわたる業務
- ◆ 他部局や関係機関との調整が多い

仕事をする上で心がけていること

◆ 段取り八分仕事二分

どんな業務も事前準備でだいたい決まります。

◆ 目的と根拠を明確にする

なんのためにその業務をするのか。何を根拠にその結論・結果になったか。

◆ 自分なりの答えや考えを持って相談

どうしたらいいですか・・・とはなるべく聞かない。

仕事のやりがい

- ◆ 農地や施設の整備：
“目に見える成果”が
やりがいに直結
- ◆ 宮城県のこれからを
盛り上げる仕事



- ◆多くは3～8名程度の班体制
- ◆農地・農業・農家を相手とする技術者という性質もあってか良い意味でざっくばらん
- ◆公務員のイメージにありがちな堅苦しさはあまりない
- ◆**メンター制**（新規採用職員に対し相談・指導役である先輩職員をメンターとして選任）で入庁後3年目までバックアップ

宮城県職員の魅力

- ◆ 色々な人と関わることができる
- ◆ 様々な業務があるので、やりがいを見つけやすく、チャレンジできる
- ◆ 宮城県が住みやすく暮らしやすい。ヒト・モノの集まる仙台を中心に、海も山も近く、お米をはじめとする農・海産物がおいしい。東北各県にもアクセスしやすい
- ◆ そんな宮城の農業・農村や風土を支え、盛り上げる仕事

先輩職員からのメッセージ

今しかない学生生活を楽しんでください。
何かに没頭したり色々な人と関わった経験が、社会に出た後、最も仕事に影響を与えたいと思います。
ぜひとも皆さんの**アイデアと行動**で、みやぎを盛り上げてください。

みやぎNNロゴマーク→
農村振興課公式ツイッターで成り立ちを解説してます
フォローしてね！



農業土木職員を目指す学生の皆さんへ

宮城県総合土木（農業土木）
業務紹介動画公開中！



宮城県農村振興課
公式ツイッター始めました！



プロフィールを編集

宮城県農村振興課「田水郷をつなごう！」

@miyagi_tasuki

宮城県農村振興課の公式アカウントです。
宮城県の「田」「水」「郷」にまつわる情報とその魅力を発信します！

「田」...先人が築き上げてきた優良な生産基盤
「水」...自然界の水循環を支え農業生産に欠かせない農業用水
「郷」...美しい農村環境やそこで受け継がれてきた伝統・文化

宮城県でお待ちしております！